

各位

2010年1月12日  
シーシーエス株式会社

フェアリーエンジェルが設計し、LED照明はシーシーエスが提供  
「コンテナ野菜工場」中東カタールの企業に納入決定  
～三菱化学が統括販売～

工業用LED照明メーカーのシーシーエス株式会社(京都市上京区・代表執行役社長 米田賢治)は当社が開発した植物育成用LED照明を提供し、当社の子会社で植物工場事業の株式会社フェアリーエンジェル(京都市上京区・代表取締役社長 江本謙次)が設計した小規模植物工場「コンテナ野菜工場」の第1号基が、三菱化学株式会社(東京都港区・代表取締役社長 小林 喜光)から中東カタール国(首都・ドーハ)の食品関連企業へ納入されることが決定しました。

「コンテナ野菜工場」は2010年4月に現地カタールへ納入し、6月頃から野菜の栽培が開始される予定で、三菱化学と共同で準備を進めてまいります。

今回カタール国に販売される「コンテナ野菜工場」は、シーシーエスの植物育成用LED照明の技術やフェアリーエンジェルの植物工場設計技術と栽培ノウハウ、そして太陽光パネル、蓄電池、リサイクルコンテナなど数社の技術を組み合わせたものを、三菱化学が統括し販売します。

### 【コンテナ野菜工場の概要】

- ・サイズ:40フィートコンテナ(外形:長さ12.2m×幅2.4m×高さ2.9m)
- ・栽培株数:約50株/Day                      ・栽培棚:4段×2列
- ・照明:蛍光灯型LED照明(シーシーエス製)および一部蛍光灯
- ・供給電力:太陽光発電パネル、蓄電池設置                      ・水循環装置を設置

<納入予定>

2010年1～3月に国内でランニングテスト後、現地へ輸送し、4月に納入。6月頃から現地で野菜の栽培を予定。

### <コンテナ外観>



<コンテナ内部>



■ **世界が認めた最先端の植物工場、初の輸出**

フェアリーエンジェルは2008年に三菱化学と資本業務提携を結び、太陽光発電を利用した閉鎖型植物工場プラントの実験を進めてまいりました。また、シーシーエスは2008年末にフェアリーエンジェルを子会社化しLED照明による野菜栽培を進めています。

シーシーエスはフェアリーエンジェルの植物工場栽培の野菜販売事業の次の柱として、食の安心安全と季節や天候にかかわらず安定供給できる植物工場プラントの販売の準備を推し進めてまいりました。今回、第1号基が中東のカタール国という自然環境が非常に厳しい地域で閉鎖型植物工場の納入が決定したことにより、シーシーエスとフェアリーエンジェルの植物工場に関する技術とノウハウが世界で認められ、植物工場ビジネスを世界展開していく段階に到達したと考えております。今後更に、国内外における農業の工業化と食糧問題の解決のために、事業を加速してまいります。

■ **三菱化学株式会社について**

本社所在地：東京都港区芝四丁目14番1号(三菱ケミカルホールディングスビル)

代表者：取締役社長 小林 喜光

設立：1950年6月1日

資本金：500億円

事業内容：機能商品、ヘルスケア、化学品他

※三菱化学㈱のお問い合わせ先

三菱化学株式会社 広報・IR室 小河内 徹（しょうこうち）

東京都港区芝四丁目14番1号 〒108-0014

TEL：03-6414-3032（ダイヤルイン）

FAX：03-6414-3745

---

<本件に関するお問合せ先> **シーシーエス株式会社** <http://www.ccs-inc.co.jp/>

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

経理財務グループ 広報・IR セクション 梶原慶枝、森添真由子

フェアリーエンジェル事業推進グループ 小森孝行

TEL:075-415-8291 FAX:075-415-7724 E-mail:[koho@ccs-inc.co.jp](mailto:koho@ccs-inc.co.jp)